

瓶原土地改良区

1222年に十数年を費やして完成した、歴史的用水である「大井手水路」。地域内外の人々が散策し、水・土・里にふれて、水源地域を取り巻く現状課題や農業用水の有効利用とその役割の大切さを知ってもらうべく施設案内看板を設置しています。

関係市町：木津川市
 地区面積：134.5ha
 組合員数：430人



郷河堀

用水は現在もなお瓶原郷の生命線として田畑を潤しています。地域住民の協力により土地改良区が中心に井手守衆の助力を得て管理しています。

瓶原大井手用水 施設案内板



大井手概略図



●…施設案内板設置場所



出前授業



土地改良区役員による出前授業を行い、授業を通して次世代を担う子供たちに「農業用水と水源地」の関係の大切さを身近なものとして知ってもらう。